

滋賀県木之本土木事務所

〒529-0426 滋賀県長浜市木之本町黒田1234

TEL 0749-82-3881 FAX 0749-082-2654

Email : ha36150@pref.shiga.lg.jp

URL : http://www.pref.shiga.jp/h/k-doboku/

いかご IKAGO 通信

平成21年度の組織目標に沿って事業を進めてきました

1. 人を守る、地域を守る災害に強い安全な伊香づくり

生活交通を確保する効果的な道路整備(葛籠尾崎大浦線の法面防災対策工の推進)

平成21年度は大規模な崩壊の恐れがある法面3箇所の対策工事を進めています。



ロックライミングマシン

土砂災害に備える砂防施設の整備

・内山谷補助砂防流域防災工事

西浅井町大浦地先で土石流から住民の生命と財産を守るため、高さ8m、幅約110mのコンクリート堰堤を築造し土石流をくい止めます。平成21年春から着手し、23年春には完成の予定です。



・田部地区急傾斜崩壊対策工事

木之本町田部地先で急峻な山の斜面の崩壊から住民の生命と財産を守るため、長さ約280mのコンクリートの擁壁を築造しています。平成19年4月から工事に着手し、平成22年6月に完成の予定です。



地域防災力向上のための取り組みの推進

全国各地で土砂災害が多く発生していることから、子供の頃から災害の危険性を理解し、災害を予知し避難のためのノウハウを身につけることが大切です。



永原小学校

このため学校教育の一環として町と県の職員が小学校へ出向き『砂防出前講座』を実施しています。今年度は西浅井町立塩津小学校と永原小学校で開催しました。両校で5年生49名が参加し、大雨で引き起こされる崖崩れと土石流のメカニズムや土砂災害から身を守る対策などについて学び、びわ湖放送の取材にも『土砂災害についてよくわかった』とか『土砂災害に気をつけようと思う』と答えていました。



塩津小学校

2. 快適で活力ある地域社会をめざした伊香の基盤づくり

広域連携を促進する幹線道路の整備(樺坂バイパス)

国道365号(長浜市余呉町樺坂地先)の樺坂トンネル工事の安全祈願祭が2月9日、工事現場で施工業者主催により行なわれました。このトンネル工事は樺坂側から中河内側に向かって掘削が開始されています。掘削には約2年が必要で平成24年春頃に貫通し、その後舗装や電気工事を進め、平成27年度の供用を目指しています。



安全祈願祭



安全祈願祭は余呉町樺坂側から60m程掘り進んだ抗内で、施工業者と余呉町樺坂・中河内・新堂の各自治会長、木之本警察署、彦根労働基準監督署、長浜消防署、長浜市や発注者の木之本土木事務所などから約70名が参加し工事中の安全を祈りました。

3. 社会資本の適正な管理と県民との協働の推進

県民との協働の推進(ふるさと川づくり協働事業)

一昨年から地域の皆さんと町と協働して高時川の竹藪の整理を進めてきました。この事業により集落周辺の環境も良くなり、ごみなども捨てられにくくなりました。また、河川の流下能力も増し少しずつですが安心、安全なまちづくりにつながってきています。この冬の降雪は湿った重い雪が降り続き、手入れのできていない竹藪では込み入った枝に雪が溜まりいたるところで多くの竹が折れましたが、古い竹を間引くなど整理した竹藪ではほとんど被害を受けず、作業に汗を流した人たちも想像以上の効果に驚いていました。



ボランティアのみなさん



未整備の竹藪



整備済の竹藪

平成21年度 管内の話題

オオサンショウウオ発見!

テレビ等のニュースでは、時々、どこかでサンショウウオの生息が確認されましたと報道されます。木之本土木事務所管内でも砂防施設の設置が計画されている河川で、特別天然記念物で県指定の絶滅危惧種でもあるオオサンショウウオの生息が確認されています。砂防施設の整備は地域のみなさんの生命や財産を守るために急がれますが、同時に事業によるオオサンショウウオへの影響を少なくする必要があります。以前より県では「滋賀県生物環境アドバイザー制度」を設け、研究者や有識者の指導や助言を得て、公共事業における生物環境への配慮を促進してきました。県ではこの砂防事業においてもアドバイザー制度を活用し、オオサンショウウオにかかる生息調査、砂防施設の構造の検討、工事中の配慮、工事後の環境調査の継続、工事関係者への啓発、地域住民への啓発などについて今後も指導や



80cmのオオサンショウウオ



調査員による生息確認

助言を得ながら事業を進めていきます。『種』と『環境』の保全のためには、多くの子供たちがオオサンショウウオを観察し、身近にある自然の多様性を肌で感じ、自然への畏敬の念を育むことが願われます。しかし、一方で生息地を公表することで乱獲なども憂慮され今回の広報では詳細な箇所を明らかにしていません。山間部の小さな谷で、ひっそりとはありますが、連綿と受け継がれてきた『種』と、これを護ってきた地域の人々の歴史に敬意を払いながら、生息地を安心して公表できる日が来ることを願っています。

トンネル工事雑学

トンネル工事に関する言い伝えには

工事の安全祈願の化粧木

女性が工事中のトンネルに入ると災いが起きる?

トンネル工事に従事する人がお茶漬けを食べると縁起が悪い?

貫通石は安産のお守り などがありますが、この内二つを紹介します。

工事中のトンネル入り口(坑口)の上の化粧木

大抵のトンネル工事現場で見られる坑口の上の反り返った丸太は化粧木(けしょうぎ)と呼ばれ工事中の安全を祈願するとされています。この化粧木は伊勢神宮御本殿屋根の飾り木を真似ています。化粧木の右端には天照大神(あまてらすおおみかみ)を、左端には鵜草葺不合(うがやふきあえずのみこと)を祭り、山の神を鎮め工事中の安全を祈願しています。安全性が高まったトンネル工事現場とはいえ、時として予測不可能な崩壊や出水が起こることも憂慮され、昼夜現場で働く人たちの心のよりどころになっています。



化粧木

女性が工事中のトンネルに入ると災いが起きる?

土俵の上に女性が上がれない事の是非を問う議論はよく知られていますが、トンネル工事現場へも女性は入れない時代がありました。トンネルの場合には、古来より山の神が女性とのことで、女性の出入りを山の神が良く思わないということからの慣習だったようです。『迷信でしょう』といわれても危険な掘削現場で働く人たちは頑として受け入れてこなかった歴史があるようです。昨今はこのような慣習も徐々に見直されてきています。もちろん、この樫坂トンネルでも見学会等には老若男女を問わず多くの方に参加していただけます。

地震訓練を重ねています

県土木交通部では大規模な地震発生時にも、発生直後に重要な土木施設や建築施設の被害状況を迅速かつ正確に把握し、救急活動や消火活動などの即時対応と緊急輸送道路の確保のため迅速に対策体制が整えられるように訓練を重ねています。

勤務時間帯内に発生した地震には職員は勤務場所に対応しますが、夜間や休日には勤務場所への出勤に時間がかかるため、最寄の事務所や県庁に登庁します。夜間や休日の訓練は県の総合防災訓練にあわせ全県で一斉に行いますが、勤務時間中の訓練は事務所ごとに実施しています。



無線機器の使用訓練



地震訓練

木之本土木事務所では、勤務時間内の訓練について全職員による年間3回の道路パトロールなどの訓練と無線機器の使用訓練や防災システムへの入力訓練などを行い、迅速に対策体制が整えられるように努めています。

…市町合併などにより許認可事務が下記のように変更となります…

平成22年1月1日より下記の業務は長浜市へ権限を委譲しました。

- ・都市計画法、土地区画整理法、宅地造成等規制法に関すること
- ・建築基準法に基づく確認申請の審査、検査、建築許可、仮使用承認及び指導
- ・道路の位置指定および廃止に関すること
- ・住宅金融公庫法による設計、現場審査に関すること
- ・し尿処理槽の審査および検査に関すること
- ・建設リサイクル法に関すること
- ・違反建築物の調査に関すること
- ・風景条例に関すること

平成22年4月1日より下記の業務は長浜市へ権限を委譲します。

- ・屋外広告物に関すること

なお、以下の業務等はこれまでどおり木之本土木事務所です。

- ・土砂災害防止法に基づく特定の開発許可に関すること
- ・その他、道路と河川の占用や官民境界、区域変更などに関すること

編集後記

最近の温暖化で暖冬が当たり前のようになって迎えた今年の冬も、湖北では年末から大雪に見舞われました。「おこないさん」の頃からは巷の話題も大雪からバンクーバーオリンピックに替わったようです。カーリングの将棋のような深い作戦に驚いた人も多かったでしょうが、お年寄りからは「作戦では私らのゲートボールの方がハイレベルやで」の声が聞こえてきそうです。

銀と銅メダルで盛り上がった500mスピードスケートの陰で入賞を逃した日本人選手の「この4年間何をやってきたのだろう」の涙声にドキッとした人も多かったのではないのでしょうか。バンクーバーには行けなかったり、出場はしたが不本意な敗戦を喫したアスリートたちも次回のソチを目指して既にスタートを切っています。さあ、春がきます。私たちも負けてはいられません。安全で活力ある伊香地域の基盤整備をめざしてがんばります。

【ご意見・お問い合わせ先】 滋賀県 木之本土木事務所

・電話 TEL : 0749-82-3881
 ・ファックス FAX : 0749-82-2654

電子メール E-mail : ha36150@pref.shiga.lg.jp
 〒529-0426 滋賀県長浜市木之本町黒田 1234